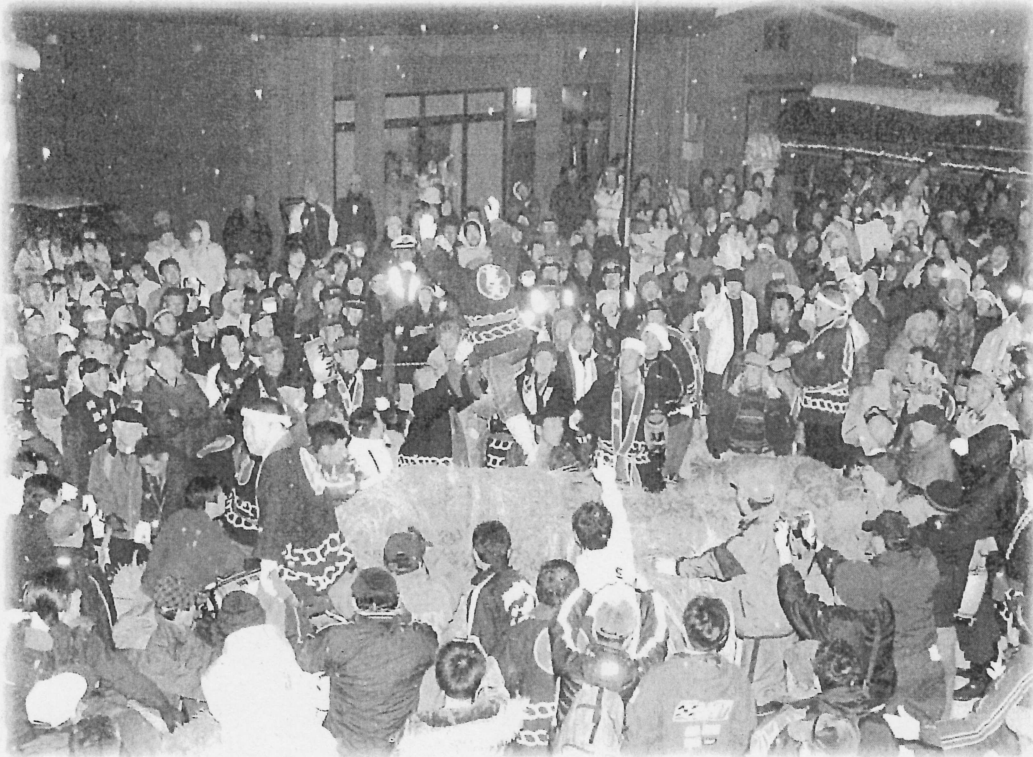




請願書

大仙市議会議長 千葉 健 様

「刈和野の大綱引き」関連施設建設について



国指定重要無形民俗文化財『刈和野の大綱引き』

紹介議員

大仙市議会議員

小 松 栄 治



大仙市議会議員

後 藤 健



平成29年 8月 1日



大仙市刈和野字後宮下24-1

刈和野大綱引保存
会 長 高 橋 博



1. 要 旨

国の重要無形民俗文化財である『刈和野の大綱引き』行事を後世に伝え、地域の文化遺産を守り、継承するための関連施設として、「グミ編み作業場・休憩所・藁打ち作業場・稲藁保管倉庫・大綱展示場・資料館・綱よい作業広場」の建設を請願するものであります。

2. 主 旨

『刈和野の大綱引き』は、約 500 有余年の伝統を持ち、大仙市唯一の「国指定重要無形民俗文化財(昭和 59 年 1 月 21 日指定)」として、毎年 2 月 10 日、日本一といわれる伝統と規模を誇りとして地域住民が総力を挙げて実施しております。

この伝統行事も、時代の流れとともに開催日時、綱づくり場所、原材料である藁の確保などが少しずつ変化するとともに、綱づくりに携わる人材(後継者)が不足しつつあり、その育成確保も考えなければならない時期になってきております。

保存会としてもこれら課題解決に向け日々努力をしておりますが、一朝一夕に解決する問題でないこともあり、伝統を絶やさないように地域のさらなる活性化・発展のため、その対策を検討し

ているところでございます。

中でも、稲藁の確保については関係各方面からのご協力をいただき今のところは確保できておりますが、安定した確保のため将来的には地元地域の農業法人等と協力し、地元だけで準備できればと考えておりますが、そのためには綱づくりに必要な約7,000束の藁の保管場所が必要になってまいります。

また、大綱づくりまでの一連の作業のための場所が、今は二日町、五日町がそれぞれ分かれて行っておりますが、【藁打ち、グミ編み作業】を行える人材の確保とその後継者育成のためには、両町合同で行うとなると現在の場所ですと手狭になりますし、作ったグミの保管場所も確保できないこととなります。

このような状況を踏まえ、この伝統ある『刈和野の大綱引き』を地域の宝として後世に伝え、大仙市の財産として市民全体で共有するためには、どうしても拠点となる施設が必要になってくるものと思われまます。

幸いなことに、数年前から公民館の改築が検討され、『刈和野の大綱引き』関連施設と公民館施設と併設する計画が進んでまいりました。

保存会といたしましては大変ありがたいことではありますが、先程来申し上げておりますことを加味していただきたく、保存会としての要望も組み入れていただくため、ここに請願書を提出いたすものであります。

さらに、現公民館を取り壊してからの建設となりますと、工事期間中の約2年間、公民館利用者はもちろん、綱関係の作業にも大きな影響が出てまいります。このブランクは地域住民にとりましては大変大きな影響を及ぼし、不便さは計り知れないものがあると思われまふ。まだ十分に内容を把握していない住民は数多くいると思われまふので、その説明は徹底していただく必要があると考えまふ。

『大曲の花火』同様『刈和野の大綱引き』も一日だけの開催ではなく、通年観光行事として全国的に、そして大仙市の国際姉妹都市である韓国唐津市・機池市との交流がより一層強くなるため、大綱博物館的な要素を含めた施設の建設にしたいと思いまふ。また、駐車場部分の敷地は、雄綱・雌綱づくりが一緒にできるスペースを確保できることから、一カ月余りにわたる一連の綱づくり作業が一か所で見学できることになり、観光行

事として長く誘客することも可能になります。

しかしながら、この刈和野の大綱引き関連施設は相当な面積を必要としますし、作業場所の埃は換気扇のような小型のものでは排出できないほどの量であることから、公民館との併設そのものにも問題が出てくる可能性もあります。

これらを踏まえまして、何卒、「国指定重要無形民俗文化財」であります伝統行事の『刈和野の大綱引き』の20年、30年先、次代を担う子供たちの将来を見据え、地域活性化の一助となる『刈和野の大綱引き関連施設』の早期建設を請願いたします。

3. 主な要望事項

- | | |
|----------------------------|--------------|
| (1)グミ編み作業場 | 約300平方メートル |
| (2)稲藁保管倉庫 | 約200平方メートル |
| (3)大綱展示場 | 約270平方メートル |
| (4)綱よい作業広場 | 約1,000平方メートル |
| (5)上記のほか、藁打ち作業場・休憩所(トイレ含む) | |

・資料館等の施設となります。